



初戦 VS.日体大TRIUMPHANT LION

SPRING GAME 2026年4月26日(日) K.O13:00 天候:晴 場所:アミノバイタルフィールド

チーム	1Q	2Q	3Q	4Q	TOTAL
日体大TRIUMPHANT LION	10	14	0	7	31
明治大 GRIFFINS	7	0	0	3	10



新体制（写真①）で迎えた2026年度春の初戦相手は日体大。序盤、明治大ディフェンス陣が集中力の高さを見せます。第1Q、DB # 3 立田が相手のパスを冷静に読み取り、インターセプトに成功。ディフェンスから好機をつくりだします。直後のシリーズでフィールドゴールにより先制を許したものの、オフェンス陣が即座に応えます。RB # 7 木村がディフェンスの隙を突くロングゲインのランを見せて敵陣深く近くへ侵入（②）。最後はRB # 3 1 鎗田が力強く中央を突き、タッチダウン・ランを決め（③）、一時は逆転に成功しました。

中盤以降、日体大のフィジカルを活かした攻撃に苦戦を強いられましたが、第4Q終盤にディフェンスライン陣が意地を見せました。自陣ゴール残り1ヤードまで攻め込まれる窮地。日体大は中央へのラン攻撃を4度にわたって仕掛けてきましたが、明治大のディフェンス陣がこれを正面から封じ込め、得点を許しませんでした（④）。このエンドライン際でのディフェンスでは、チームのフィジカルの強さを示す場面となりました。

結果は敗戦となりましたが、立田のインターセプト、木村・鎗田の連携によるタッチダウン、そしてゴール前での粘り強い守備など、随所に光るプレーが見られました。一方で、試合を通じて露呈した細かなミスなど、今後、克服すべき課題も浮き彫りになりました。この経験を糧に、チーム一丸となって練習に励み、さらなる成長を目指してくれることを期待します。

■次戦

5月24日(日)14:30 VS. 桜美林大THREE NAILS CROWNS
 昨年度春大会では桜美林大に敗退した**GRIFFINS**。
 桜美林大は今秋、BIG 8で戦いますが、春のオープン戦恒例のカード。
 試合会場を **GRIFFINS**カラー（イエロー、ネイビー、ゴールド）で埋め尽くしましょう！
 熱い応援をお願いします！

ALL OUT Go! GRIFFINS



明治大学アメリカンフットボール

GRIFFINS

スタッフ & 応援席から ALL OUT

AS アナライジング・スタッフ

試合の裏側でチームを支える役割を担っています。

○試合前

- ・対戦校の動きの確認や機材チェックを行い（写真①）、特にスポッターなど試合中の連携に欠かせないツールは丁寧に確認します。
- ・パートの補助やキッカー・パンターの情報収集など、細かな準備も重要な仕事です。



○試合中

- ・スカウティングをもとにプレイコールを行い（②）試合の流れに応じてコーチと連携しながら修正を加えます。各ドライブ後には選手と直接フィードバックを行い次のプレイに活かします。
- ・さらにヤグラ上からは全体を俯瞰し（③）、下では見にくい情報を収集してベンチへ共有しています。



○試合後

- ・すぐに試合映像の情報（アサインメントなど）の入力を行い、次のミーティングや分析に備えます。

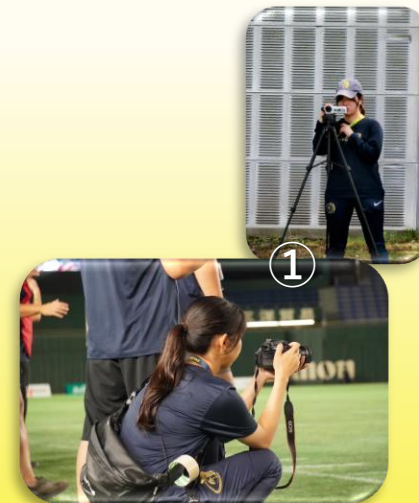


こうした一連の動きを通して、ASは試合の
見えない部分からチームを支えています。

MGR マネージャー

○試合前

- ・部員がスムーズにロッカーインできるよう準備する。
- ・全体スケジュールを管理する。
分単位でスケジュールを立てタイムキープしています！
- ・水、ポカリ、OS-1を作る。
- ・幟旗、横断幕を設置する。
- ・水場、ピットの設営
- ・キックオフ1時間前から物販開始



○試合中

- 7つの役割があります。毎試合役割が変わるので、多くの仕事を覚える必要があります。
- ・写真・ビデオ撮影（写真①）
選手がミーティングしやすいビデオを撮れるよう、心がけています。
- ・水補充
- ・タイムアウト
フィールド内にいる選手の様子を見ながらベンチに並んでいる選手にも気を配り、水分を取ってもらいます。（②）
- ・ボール
- ・広報(SNS)
- ・グッズ
- ・記録



○試合後

- ・試合後のチームの撤退
- ・寮に戻り撮影したビデオをアップする。
- ・すぐミーティングができるよう、
アップしたビデオにヤードとディスタンスなどを打ち込む。
試合後にミーティングを行い、反省点や連絡事項を共有して、次の試合の運営に活かしています。





スタッフ & 応援席から ALL OUT

TR トレーナー

○試合前

- ・テーピング (写真①)
選手の緊張が揺らぎやすい試合前にこそいつも通りのテーピングができるように意識しています!
- ・水分摂取管理
- ・アップ



○試合中

- ・首氷作りと配布
選手が最後まで走りきれるように、こまめに体温調節をしてもらいます。
- ・止血
- ・受傷者の確認と対応、情報共有
受傷者の情報把握と共有は大切なトレーナーの仕事!
ケガによっては、すぐに試合にインできるようにテーピングを素早く巻いて、選手を送り出します。
- ・マッサージ



○試合後

- ・アイシング
すでに次の試合に向けての準備が始まっています!
アイシングを巻いて身体のケアをします。
- ・プロテイン配布。



応援席

応援グッズにメガホン (@税込¥1000) が登場! (写真①)
叩けばカスタネットのように音も出る優れたもの。
持ち運びにかさばらないミニサイズ。
声援を選手とスタッフに届けましょう!

試合会場GRIFFINSブース (②) とSTUDIO21で販売しています。

<http://studio21.shop8.makeshop.jp/shopbrand/ct194/> > > >

